

ふちゅう歴史散歩 Vol.123

府中市から出土した
縄文土器

縄文土器①

沈線…竹や木のへらなどで、
線を描いています。

縄文…撚り紐を転がして
付けた文様です。



縄文土器（縄文時代後期）
今から約4000年前の土器片です。
和光園保育所敷地内で出土しました。

縄文時代は、約1万5000年前から始まり、約2300年前まで続いたと考えられています。この時代に使われていたのが、縄文土器です。

縄文土器は初め、煮炊きの器である深鉢が作られました。その後さまざまな用途に合わせて、鉢や壺などいろいろな形をした土器が作られました。地域や時期で違いはありますが、焼き上げる前に、土器の表面に粘土紐で立体的な文様を付けたり、竹や木などのへらや貝殻、撚り紐などを使って文様を描いたり、押し当てて型を付けて飾っていました。縄文土器の縄文は、前述の撚り紐を押し当てたり、転がして付けた文様のことです。紐の撚り方はさまざまで、土器が作られた時期の目安にもなります。

近年の発掘調査から、府中市街地にも縄文土器が出土する遺跡が増えており、縄文時代の府中市の様子が少しずつ明らかになってきました。

今回、市街地で出土した縄文土器を展示します。ぜひ、実物を見て来てください。

展示 わたしの足下に、縄文時代
とき 7月17日(土)～8月31日(火)
ところ 府中市生涯学習センター

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見！

遠足

高校生編 その80



投稿者(文と写真)

府中東高校3年
下江颯太くん

私たち3年生は、4月27日に鷺羽山ハイランドへ遠足に行きました。鷺羽山ハイランドにはバンジージャンプやジェットコースター、ふれあいコーナー、さらには空中自転車などのアトラクションがたくさんありました。中でも空中自転車は瀬戸内海や瀬戸大橋を一望できるため、つい2回も乗ってしまいました。

また、ふれあいコーナーでは、ウサギや鳥のほかにイグアナなどと触れ合うことができました。イグアナは、思ったよりザラザ



ラしていました。

今回の遠足を通して、友達同士でコミュニケーションを取ることの大切さを再確認しました。また行ける機会があれば行きたいです。



府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30～16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530KHz)

今月の放送日 7月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

府中市のマチ・ヒト・モノに注目し、聞いて楽しく、府中市を感じられる内容をお届けします。

ラジオでも
聴ける！

公式SNS
facebook



スマホアプリ
radiko (ラジオ)

府中市メール配信
サービス

